



http://hiratsuka-rotary.jp



2015~2016年度
国際ローターテーマ
Be a gift to the world
「世界へのプレゼントになろう」

HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 常盤卓嗣 ●副会長 片野之万 ●幹事 高橋建二 ●会報委員長 西村裕子 (2015~2016年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:15~13:30 ●会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ●事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第3027回例会 2015年12月10日 グランドホテル神奈中 週報第3027号

上期情報集会報告

赤グループ 田島裕巳幹事 (発表 瀬尾光俊会員)

日時：平成27年12月3日(木)
18:30~21:00

場所：相州長屋

グループ会員：小笠原勲 福澤正人 牧野國雄 原田伊三郎 西村裕子 杉山昌行 木村義広 白石慎太郎 田島裕巳 秋山智 瀬尾光俊 計11名

テーマ「60周年に向けて」

周年事業で何をしてみたいか?の問いにてご意見を頂きました。・周年記念チャリティーゴルフ(集まったものを基金・財団へ)・会員の趣味を活かした発表や展示の場(芸術や文化)・何か形に残るもの(記念誌やDVD、植樹)・記念講演(公開により有名人、後のクラブ活動に繋がる内容)・懇親会(記憶に残るもの、料理、お土産等)・集団お見合い(独身会員参加、平塚市の人口増へ)。

いずれの案も個だけではなく、会員皆様のご協力が必要となります。スタッフ割から個々の役割を決め全会員で60周年事業に向けて準備していくことが重要であります。また責任を持って60周年を迎えることがより強固な組織づくりへと繋がるものと考えます。

先輩方の経験談やご意見、若手の話にも耳を傾けて頂けるこの情報集会は年代の枠を越えた交流が自然と出来、とても楽しい時間となりました。

橙グループ 増田尚文幹事 (同発表)

橙チームは小泉、升水(富)、鳥海、鳥山、三荒、福山、清水(裕)、杉山、森、増田(敬称略)の9名で構成されており、鶴井会員のお店で美味しい肉料理を楽しみながら盛大に行われました。60周年に向けてという発展的な課題に対し、まずは入会歴58年の小泉会員より過去の歴史、各周年事業を思い出してもらい参考とさせて頂きました。

特に印象深かったのは50周年時には裏千家の家元にお越しいただき講演会を開催し、平塚市民約200名が参加され女性の方は着物姿で前列を賑わされたこと、55周年時には林家木久扇(当時は木久蔵)さんに講演いただき大好評だったとのことでした。

また、少年少女マラソン大会、よい音楽に親しむ会、カルフォルニア州レッドウッドのホームステイ運営など今でも続く各事業も、周年記念が発端として始まったとのことでした。

そこで橙チームとしては過去の卓話をヒントとし、①原田会員のご子息の活動支援、②かものはしプロジェクト



トへの支援、③フィリピン奥地の水問題(雨水の活用)への支援の3点を提案させて頂きます。また、すぐにでも取り組める活動として、①月に1回くらいのペースで「ロータリーの友」を5分間程度、参考になるページを読み合わせする。②多々あるロータリーソングから60周年に相応しい曲を、複数の中から会員皆の投票で新曲を選曲、追加するといった2点も同時に提案させて頂きます。すばらしい60周年になるようグループ一同が決意し、平塚ロータリークラブのさらなる発展を願っておりました。

黄グループ 中村 豊幹事 (同発表)

黄色グループの情報集会は、12月3日木曜日にキッチン伊志川にて開催されました。メンバー10名中6名が出席し、終始活発に楽しく意見交換が行われました。

今回の情報集会のテーマは、「60周年に向けて」ということでしたので、60周年を機会に、常盤会長が活動計画書の会長所信で述べられている「良い前例は踏襲を、変えていかなければならないことは大胆に、十分に議論して時代にあったものに変化させていく」べきものについて、深い議論抜きにブレインストーミングのように意見を出していくこととしました。

出された意見としては
●会務分担体制(委員会体制)の見直し
2年ほど前から第8グループ以外は新編成になっている。来年度の理事役員体制を発表したばかりなので、1年後の翌年度体制発表時まではきちんと議論し結論を出す必要がある。

●継続事業の見直し
10年以上続けている事業については、60周年を機に刷新した方が良いのではないか(少年少女マラソン、巣箱づくり教室)

●その他にも、
・入会金や会費が他クラブと比較し高いので見直してはどうか
・当クラブの改善に活かし、かつ出席率を向上させるべくメイクアップを増やす
・現在の平塚RC旗のロゴが規格と異なるので作り直すべき
等々、様々な観点のものがございました。
60周年に向けた今後の運営に役立てて頂ければ幸いです。



緑グループ 北本省三幹事 (同発表)

12月3日(木)18:00から、平塚経済懇話会において、6名の出席で「60周年に向けて」活発な意見交換を行いました。周年記念事業が意見交換の中心となりました。現在



<出席報告>

本日12月10日	会員数 62名	対象者 59名	出席者 47(45)名	出席率 77.05%			
前回11月26日	会員数 61名	対象者 58名	出席者 44(42)名	出席率 73.33%	MUP 7名	計 51名	修正率 85.00%

もっている周年記念事業について、事業を立ち上げた時の想いと現在の実施目的が合致しているのかをしっかりと検証しながら、新たな記念事業を企画するのも大切ではないかとの提起がありました。また、第8グループの中で注目されているクラブであることを意識することも重要だ、との意見も出ました。周年記念事業を経験された先輩から、未経験の会員に丁寧な知見提供があり、情報集会ならではの有意義な時間を共有することができました。

青グループ 岩津雅晴幹事（同発表）

私共青グループは12/3（木）に鶴井会員のお計らいでキッチン伊志川さんで集会を開催させて頂きました。



当日は私共青グループ以外にも2グループが同時開催で、まるで例会のような賑やかな集会となりました。私共青グループは左近允さんを先に押さえた効果もあり、9名の参加と3グループ中で最大のグループとなりました。グループ幹事として少々鼻が高かったです。ご参加頂いた会員の皆様誠に有り難うございました。

常盤会長から頂いた「平塚ロータリー60周年に向けて」というテーマについては、「漠然として話しくい」という声も最初はあったものの、活発な意見交換となりました。

私は自身のメモリー機能に欠陥があるのを承知していますので、しっかりメモを9枚もとりました。しかし、議論がスタートしたのは既にコースもデザートに差し掛かるタイミングで、美味しいワインも程よく回ったタイミングでしたので、筆跡鑑定が困難で何を書いたのか自身でも識別困難なメモとなってしまうし訳なく思っています。その中でも識別できるご意見としては、「平塚ロータリーは歴史も長く地域でも別格のクラブであり、そのことを意識して60周年事業に取り組みたい」「何か皆で一緒にできることをやりたい」

「平塚らしくサッカーに絡んだ事業が出来ないか」といった話が出ました。

最後に清水会長エレクトから「今の平塚クラブがそうであるように、皆で楽しく参加できるクラブであり続けたい」というお話が出ました。

最後の最後に小飯塚会員の「清水会長エレクトに恥はかせられない。会員皆で盛り上げた60周年にしよう」という掛け声に参加者全員が気炎を上げて無事、会を終了しました。

参加頂いた皆様誠に有り難うございました。

紫グループ 日坂泰之幹事（同発表）

60周年にむけて……

グループ会員：常盤会長、滝口会員、杉山会員、福山会員、関口会員、葛西会員、左近允さん、フロントの方、日坂



12月2日まで何もせず皆様にご迷惑をおかけした。時間がない中、皆様に参加していただきありがとうございます。フロントの人もありがとうございます。福山会員にすぐお世話になりました。左近允さんにお鍋を作っていただきました。！！

発表

- 55周年を参考に60周年記念式典を開催すること
- 個別にいろいろな企画を立て個別開催をする
- 音楽をメインに、ロータリーに関わる音楽家を呼び開催する
- 他のロータリーや、一般の方も参加型の記念式典にする
- 60周年にとらわれすぎず、気楽に行こう
- 力んで何かするというより、今もやっている事をもっと深く追求する60周年にしよう
- 60周年の時の会長の思い、やりたいことを尊重する
- 若い人、入会間もない会員のためになる事
- 入会間もない会員に全てを知ってもらう60周年、楽しく参加できる60周年

- 入会間もない会員、また若い会員、これからロータリーを支えていく会員が、ロータリーをもっと深く理解し、そして力をつけて平塚ロータリー全体が盛り上がる60周年に！

総括

新会員や、若い会員、入会間もない会員に向けた60周年になるよう、そしてこれからの平塚ロータリーの発展のため、また個々の発展のため何をやるかが重要、そして平塚ロータリーが一丸となり会員数も増え、より大きな平塚ロータリーに、また現会員の皆様がより良いロータリーライフを過ごせるような60周年になる事が大切ではないかと思えます。

<幹事報告>

◎15-16年度 第8グループ I. M. のご案内（ホストクラブ；平塚西 RC）

日 時：平成28年2月7日（日）
 13:00 開場
 13:25 7RC 合同例会点鐘
 14:00 I. M. 本会議点鐘
 18:00～19:30 懇親会

会 場：サンライフガーデン5F「江陽」
 テーマ：“ロータリーデー「世界でよいことをしよう”
 奉仕活動の実践報告を中心とした勉強会と第8グループ内の更なる友好を深めるIMを目指しております。近年ロータリーは「奉仕の実践」特に人道的支援活動が重要視されていますが、国際社会の中で、また地域社会の中でロータリーが認知され、必要とされる団体となるには如何にあるべきか、皆様と語り合えることを楽しみに計画致しました。公私とも大変ご多用とは存じますが、万障お繰り合わせの上是非ともご臨席を賜りますようお願いを申し上げます。

【再通知】

◎平塚南 RC より『公開例会』開催のご案内（昨日 FAXにておしらせしました）

日 時：12/11（金）
 受付 11:30～ 点鐘 12:00～13:30
 場 所：平塚プレジール6F 大山の間
 講 師：平塚市美術館館長 草薙奈津子様
 ＊参加ご希望の方は、12/7（月）までに平塚南 RCへお申込み下さい。
 TEL 0463-23-4333
 FAX0463-23-4346
 E-mail: hiratsuka-s-2780d-8g@lion.ocn.ne.jp

<メイクアップ>

7名
 江藤博一・原田伊三郎・三荒弘道・木村義広・清水孝一・鳥海衡一・柏手 茂 会員

<本日のスマイル>

8名+各6グループより

<ゲスト・ビジター>

0名

<卓話・行事予定>

- 1 2月31日（木） 休会（定款による）
- 1 月 7日（木） ニューイヤーコンサート
 会場：同例会場
 時間：18:00～20:00
- 1 4日（木） 入会記卓話 嶋田政光会員
- 2 1日（木） ㈱浜銀総研調査部部長／主任研究員 北田英治様
- 2 8日（木） 「道塾慶陽館」主宰 境野勝悟様

<市内例会変更>

平塚北	12/29・1/5（火）	休会
平塚西	12/30・1/6（水）	休会
平塚南	12/25（金）	移動例会・1/1（金）休会